

令和 8 年度入学 ソフトウェア情報学部 学校推薦型選抜（専門高校・総合学科）試験問題の出典

種別	大問番号	著者名	著作物名	書名等	版元
基礎学力問題	① 資料 (A)	Johann Wolfgang von Goethe (原作) 相良 守峯 (訳)	ファウスト 第 I 部	“Faust” 1808 1958年 pp.33-36 より 一部改変	岩波書店
	① 資料 (B)	木田 元	わたしの哲学入門	2014年 pp.70-71 より 一部改変	講談社
	① 図 1～5	文化庁	令和 5 (2023) 年度 「国語に関する世 論調査」の結果の 概要	https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/kokugo_yoronchosa/pdf/94116401_01.pdf をもとに作成	文化庁
	②	Angela Duckworth	Grit: Why passion and resilience are the secrets to success	2017 pp.200-202 より 一部改変	Penguin Random House

ソフトウェア情報学部

基礎学力問題（120分）

注意事項

- 1 試験開始の合図があるまでは、この問題冊子の中を見てはいけません。
- 2 この冊子は、11 ページあります。なお、下書き用紙が1枚あります。
- 3 試験中に問題冊子および解答用紙の印刷不鮮明、ページの脱落などがあつた場合は、手を挙げて試験監督者に知らせなさい。
- 4 解答は、必ず黒鉛筆（シャープペンシルも可）で記入し、ボールペン・万年筆・定規などを使用してはいけません。
- 5 解答用紙には、受験票と同じ受験番号および氏名を忘れずに記入しなさい。
- 6 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に、途中の式なども省略せずに記入しなさい。解答用紙の裏面に記入してはいけません。
- 7 **1**と**2**は、必須問題です。必ず解答しなさい。
- 8 **3**に選択問題があります。問題文の指示に従って解答する問題を選択し、解答用紙の所定の欄に解答を記入しなさい。
- 9 問題文で特に指示がない場合、解答が分数や無理数になったときは、小数として表さず、分数や根号（ $\sqrt{\quad}$ ）を用いて答えなさい。
- 10 下書きの必要があれば、下書き用紙を利用してかまいません。
- 11 試験終了後、問題冊子と下書き用紙は持ち帰りなさい。

1 次の資料(A)～(C)を読み、あとの問いに答えなさい。

資料(A) 以下は戯曲『ファウスト』に登場する主人公の独白である。この主人公ファウストは、学んできた書籍を捨て書斎の外に出て、実世界の真理を直接つかみたいと考え始めている。

ああ、これでおれは哲学も、法学も、医学も、また要らんことに神学までも、容易ならぬ苦勞をしてどん底まで研究してみた。それなのにこの通りだ、可哀そうにおれという阿呆^{あほう}が。昔よりちっとも利口になっていないじゃないか。マギステル^{注1}だの、ドクトル^{注2}とさえ名のって、もうかれこれ十年ばかりのあいだ、学生の鼻づらをひっ掴^{つか}まえて、上げたり下げたり斜めに横に引回してはいるが―、実は我々になにも知り得るものでないということがわかっていて。それを思うと、ほとんどこの心臓が焼けてしまいそうだ。

それはおれだって、やれドクトルだ、やれマギステルだ、学者だ坊主だというような己惚^{うぬぼ}れた連中よりはましであろう。おれはいわゆる懷疑や疑惑に悩^{なや}まされはしない、(ア)じごくや悪魔も恐ろしくはない―。その代り、おれはあらゆる(あ)飲^{いん}びをうばわれてしまった。ひとかどのことを知っているという己惚もなければ、人間を良い方にみちびいて、改心させるため、これぞということを教えるだけの自信もない。そのうえ財産や金も持たなければ、世上のほまれだの(イ)はなやかさなどというものも持ってはいない。これ以上こんな風にして生きてゆくことは犬だっていやだろう。

そこでおれは精霊の力と言葉とを通じて、いろいろな秘密が(ウ)けいじされやしないかと思い、魔法に身をゆだねてみた。そうすればおれも大汗をかきながら、自分の知りもせぬことを言う必要もなくなり、世界をその最も奥深いところで統べているものをこれぞと認識することもでき、一切の作用をひき起す力と種子^{たね}^{注3}とを觀照し、もはや(エ)言葉の詮索^{せんさく}をすることもいらなくなかったのだ。

(中 略)

ここの場所ふさげとなっている本の山は、紙魚^{しぎ}に食われ、ほこりがつもって、高い円天井のところまで、煤^{すす}けた紙で―、(イ)付箋^{ふせん}をさしはさんである。瓶^{びん}や罐^{かん}の類がぐりにおきならべられ、いろいろの器械がつめこまれ、それにまた先祖伝来の家具まで押しこんである―。これがお前の世界なのだ。これでも一つの世界だという。

それなのにまだお前は(ウ)訝^{ぎん}るのか、どうしてお前の心臓が、胸の中で息苦しうに圧迫を感じているのかと。またどうして訳^{わけ}のわからぬ苦しみが、お前の一切の生命の発動を(エ)阻^さんでいるのかと。神は人間を生きた自然の中へ造りこんでおいてくれたのに、お前は煤^{すす}やかびの中でただ動物の骨や死人の(オ)骸骨^{がいこつ}に取囲まれているではないか。

さあ、(ハ)逃げ出さないか、ひろい世界へ。

注1、注2：それぞれ古い時代の学位の名称。 注3：錬金術上の用語であり、元素のこと。

(Johann Wolfgang von Goethe, “Faust”, 1808, 相良守峯訳『ファウスト 第I部』, 岩波書店, 1958年, pp.33-36 より、一部改変)

資料(B) 以下はある研究者が哲学研究における読書の必要性を論じた文章である。

文体に慣れるということを通じて、われわれはその哲学者の思考を追思考し、そうすることによってものを考える習練をするのだと思う。学生運動の最盛期に大学院の学生たちが、もう西洋の哲学者が昔書いた本を読むなんてことをしている時代ではない、自分の言葉で自分の思索を展開することこそが哲学だ、と言い出したことがある。こういう主張は、その後も時折聞く。まだ若かった私は、そう言われるとそんな気もしてきて、一時期好きのようにさせてみた。だが、これはまったくダメだった。その連中が言う自分の思索というのは、人の本のサワリだけ_(エ)ひろってきて並べる、つまりサワリ集をつくるということではしかなかったのである。

ウィトゲンシュタイン^{注4}(1889—1951)のような_(オ)とくしゅな天才はいざ知らず、普通の人間にとってものを考えるということは、そう容易なことではない。⑥眼をつむって、さて何か考えようと思っても浮かぶのは妄想のたぐいであろう。ものを考えるにはとくしゅな訓練が必要である。その訓練として私に考えられるのは、しっかりとものを考えた思想家の本をはじめから終わりまで読み通し、その文体に慣れ、その思考を追思考することである。いろいろ考えてみたが、私にはいまのところそれ以外の方法は思い浮かばない。原語で読むに越したことはないであろうが、翻訳でも仕方があるまい。(もともと、しっかりした翻訳でなければならない。)そうした本を毎日続けて読んでみると、次第にその文体に慣れ、そこで言われていることがよく分かるようになってくる。おそらくこれが追思考することなのであろう。そうした訓練を重ねることによってはじめて、ものを考えることができるようになるのである。

私は大学院の指導学生には、徹底してテキストを正確に読む訓練をする。それ以外に哲学の大学院で教師としてできることはないと思うようになった。はじめは翻訳のあるテキストを使うが、それが読めるようになると、次には翻訳のないテキストを読ませる。何年もかかる訓練だが、こうして本がキチンと読めるようになると、不思議に書く論文も筋の通ったよいものになる。もうサワリ集のような論文は書けなくなるのである。おそらくこれは、本を正確に読むことによって追思考し、ものを考える訓練をするからだだろうと思う。哲学的思考に習熟する最良の方法は、まず自分の体質に合った思想家を探し、その思想家がもっとも力を入れて書いたテキストを一定期間毎日つづけて読み、はじめの一頁から最後の一頁まで読み通すことであろう。

注4：ウィーン出身の哲学者。後世の言語哲学、分析哲学、科学哲学に大きな影響を与えた。

(木田元『わたしの哲学入門』、講談社、2014年、pp.70-71より、一部改変)

資料(C) 以下は近年の日本人の読書量、情報媒体などについての統計資料である。

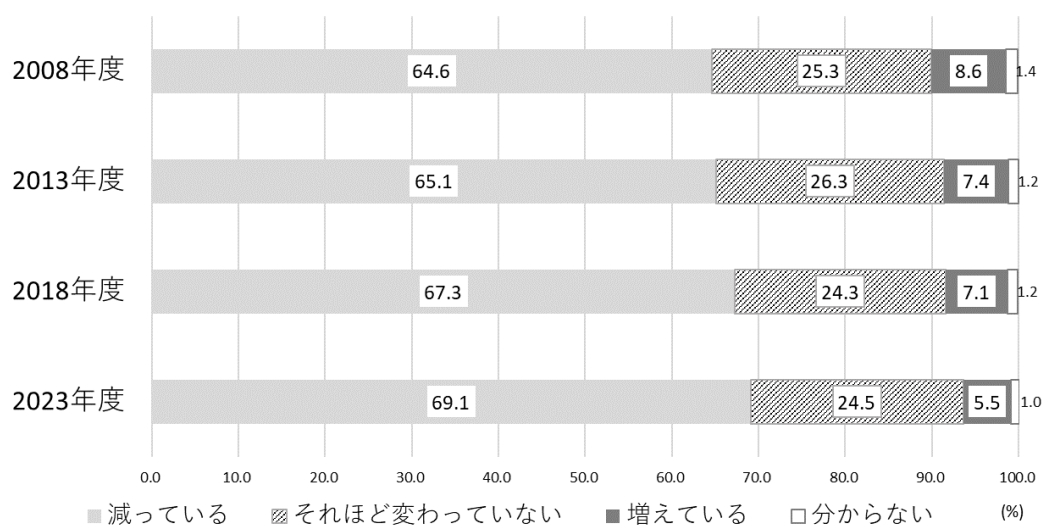


図1 読書量の変化（年度別）

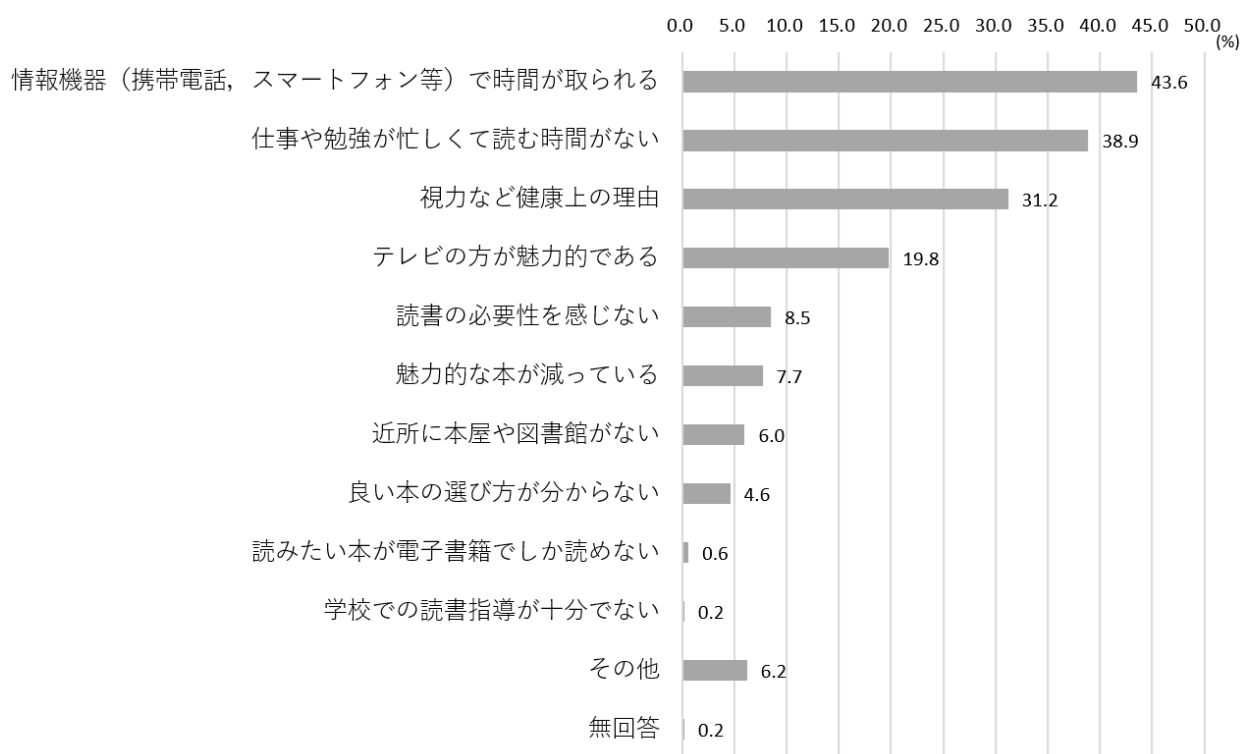


図2 読書量が減っている理由(2023 年度)（2 つまで回答可）

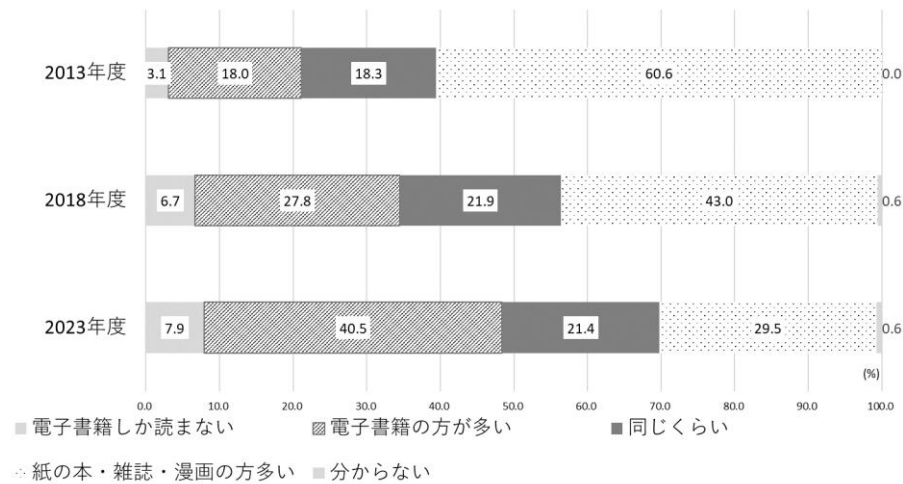


図3 電子書籍と紙の本とでどちらを多く利用するか(年度別)

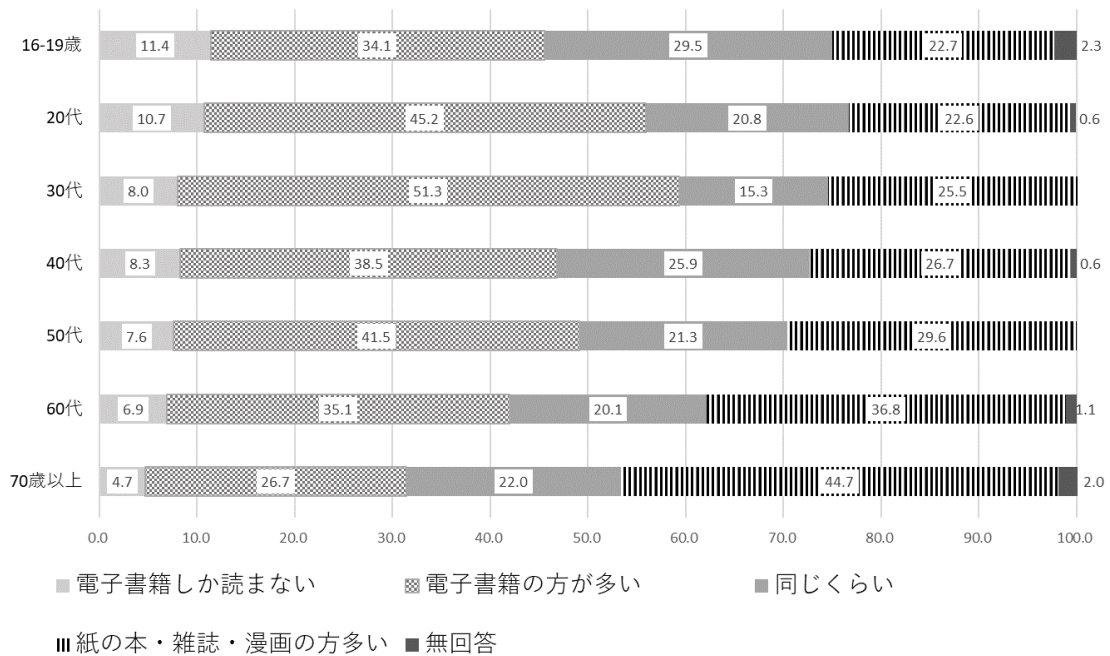


図4 電子書籍と紙の本とでどちらを多く利用するか(年齢別, 2023年度)

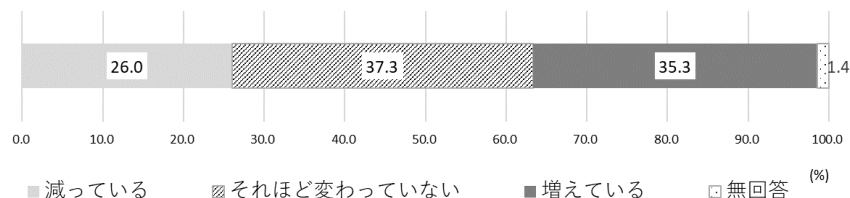


図5 文字・活字による情報に触れる時間の変化(2023年度)

(文化庁『令和5(2023)年度「国語に関する世論調査」の結果の概要』)

https://www.bunka.go.jp/tokei_hakusho_shuppan/tokeichosa/kokugo_yoronchosa/pdf/94116401_01.pdf

をもとに作成)

問1 下線部(あ)から(お)の漢字の読みをひらがなで書きなさい。

問2 下線部(ア)から(オ)のひらがなを漢字で書きなさい。

問3 次の①～⑩の選択肢の中から、資料(A)の内容のみに合致するもの、資料(B)の内容のみに合致するもの、資料(A)・(B)の両方の内容に合致するもの、資料(A)・(B)の両方の内容に合致しないものを、それぞれすべて選びなさい。

- ① 主人公または著者は教師である。
- ② 主人公または著者は学生である。
- ③ 本を読んで学んできた。
- ④ 読書によっては真理に近づくことはできない。
- ⑤ 読書によって追思考することにより、思考を深めることができる。
- ⑥ 世界や自然の奥底にある真理を、いつかは一気に知ることができるはずだ。
- ⑦ 日々のたゆまぬ思考の積み重ねこそが大切である。
- ⑧ これまでの人生とは異質な人生に踏み出そうとしている。
- ⑨ 読書は自分のためになるだけでなく、社会のためにもなる。
- ⑩ 読書を通じた思索の世界とは別の世界が外に広がっている。

問4 資料(A)の下線部(a)「言葉の詮索」ともっとも近い意味の言葉を資料(B)の中から抜き出しなさい。

問5 資料(A)の下線部(b)「逃げ出さないか、ひろい世界へ」について、資料(B)の中でそれにもっとも近い事態を述べている 1 文を抜き出しなさい。解答にあたっては、その 1 文の最初の 4 文字と最後の 4 文字を解答欄に記入すること（句読点も文字として数える）。

問6 資料(B)の下線部(c)の「妄想のたぐい」という認識にもっとも近いところを資料(A)から 1 段落抜き出しなさい。解答にあたっては、その段落の最初の 4 文字と最後の 4 文字を解答欄に記入すること（句読点も文字として数える）。

問7 以下の文章は、資料(A)、資料(B)、資料(C)をもとにして学生 D が書いたレポートである。この内容について(1)～(4)の問いに答えなさい。

資料(C)によると、2008 年から 2023 年にかけて、読書量が減っていると答える人が次第に増えていく。その理由としては、上位から順に①「情報機器（携帯電話、スマートフォン等）で時間が取られる」、②「仕事や勉強が忙しくて読む時間がない」、③「視力など健康上の理由」、④「テレビの方が魅力的である」が挙げられている。これらの中で、最も大きな技術的・社会的な変化を表しているのは と考えられる。

情報機器普及の影響は、読書の媒体（電子書籍と紙の本）にも表れており、2023 年には電子書籍で読書する人の方が多くなっていて、この傾向は続くと推測する。媒体が替わることが、読者の感性や思考にどのような影響を及ぼすのかが明らかになるには、今後の経験や研究をまたなければならない。しかし、教育のデジタル化を先進的に進めてきたスウェーデンが、初等教育（小学校）で紙の教科書の復活へと政策転換している（読売新聞、2024.10.22）ことは示唆的である。哲学書（資料(B)）や文学などを時間をかけてじっくり読むときには、紙媒体の方が思考が深化するのかもしれない。

資料(C)に戻ると、2023 年時点で「文字・活字による情報に触れる時間」が「増えている」と答えた人が「減っている」と答えた人よりも多い。これは、インターネットを介してホームページや、メール、SNS などでコミュニケーションをとる人が増えていることが背景にある。このことは、個人が居ながらにして世界とつながることができることを意味する。また、インターネット上では、文字は画像や音声とミックスされてやりとりされ、さらには自分が 3D 化されたアバター（分身）となって、虚構とも現実とも判別しにくい空間を自由に行き来できる。

その点は、資料(A)の主人公ファウストが、決心のすえに書を捨てて外の世界に旅立ったのとは事情は異なる。だが、ファウストが悪魔メフィストの誘惑を受けたように、私たちも情報の海の中で漂い続ける危険を知らなければならない。

- (1) に入るもっとも適切な言葉は何か。下線部の記号①～④の中から 1 つ選びなさい。
- (2) このレポートの筆者学生 D が、二重下線部「この傾向は続くと推測する」理由を、資料(C)の中の図を使って 100 字以内で説明しなさい。
- (3) 資料(A)、資料(B)、資料(C)には書かれていない、学生 D が独自に取りあげた論点を 3 つ挙げなさい。
- (4) ある学生 E は、部屋に居ながらにして多くの情報にアクセスできるインターネットと、テーマとデータを入力すればなめらかな文章を作成する生成 AI を使って論文を書こうとしている。このことについて、資料(B)の考え方に従って 100 字以内で批判しなさい。

2 次の英文を読み、あとの問いに答えなさい。なお、①～⑧は段落の番号である。

この部分の問題は、著作権の関係により公開できません。

(Angela Duckworth, *Grit: Why passion and resilience are the secrets to success*, Penguin Random House, 2017, pp.200-202 より, 一部改変)

- (注) cultivate 養う recommendation 助言 ninth grader 9年生
genetic 遺伝子の crops 作物 engagement 関心
placebo プラシーボ (効果のない) tedious 退屈な
enhance 強化する resent 恨む emigrate 移住する
unwrap 包装を解く throw a tantrum かんしゃくを起こす
weep 泣く apoplectic かんかんになっている
Thanksgiving (感謝祭) アメリカ合衆国で毎年 11 月に祝われる祝日の一つ
MCAT (Medical College Admission Test の略) アメリカの医学校を受験する際に
必要な試験
Summerbridge program 経済的に恵まれない中学生の教育を支援するプログラム

問1 文中の3つの空欄 [ア] に共通に入る適切な前置詞を英語で書きなさい。

問2 以下に与えられた全ての語句を並べかえ, 文中の空欄 [イ] に入る適切な英語表現を書きなさい。
なお, 文頭の単語もすべて小文字で表記しています。

a better place be could how the world

問3 文中の空欄 [ウ] に入る適切な語句を以下から1つ選び, 英語で書きなさい。

understand understood understanding to understand
--

問4 以下に与えられた全ての語句を並べかえ, 文中の空欄 [エ] に入る適切な英語表現を書きなさい。
なお, 文頭の単語もすべて小文字で表記しています。

do most important think what will be you

問5 文中の空欄「オ」に入る適切な関係代名詞を英語で書きなさい。

問6 文中の空欄「カ」に入る適切な語句を以下から1つ選び、英語で書きなさい。

surprise	surprised	surprising	to surprise
----------	-----------	------------	-------------

問7 以下に与えられた文は①から⑧のどの段落の末尾に付け加えられるか。段落の番号を書きなさい。

I'd witnessed the power of purpose.

注：このページには問題は印刷されていない。

3 次の 10 問から 7 問を選択して答えなさい。解答は解答用紙の所定の欄に記入しなさい。
選択しなかった問題の解答欄には記入してはいけません。また、解答欄に収まる範囲で、
途中の式も省略せずに記入しなさい。

問 1 関数 $y = x^2 - 6x + 1$ ($0 \leq x \leq 5$) における最大値とそのときの x の値、および最小値
とそのときの x の値を、それぞれ答えなさい。

問 2 θ の値が $\frac{\pi}{4}, \frac{\pi}{12}$ それぞれの場合について、 $\sin \theta + \cos \theta$ の値をそれぞれ求めなさい。

問 3 次の式を因数分解しなさい。

$$x^3 - 8$$

問 4 次の 2 つの放物線で囲まれた図形の面積を求めなさい。

$$y = x^2 - x - 12, \quad y = 2x^2 - 12x + 12$$

問 5 十進法で表した数 2026 を八進法で表しなさい。

問 6 $a > 0, b > 0$ のとき、次の不等式を証明しなさい。

$$\left(a + \frac{2}{b}\right) \left(b + \frac{2}{a}\right) \geq 8$$

問 7 次の方程式を解きなさい。

$$x^4 - 8x^2 + 15 = 0$$

問 8 12 の正の約数全体の集合を A 、12 以下の正の整数で 3 の倍数となるもの全体の集合を
 B としたとき、 $A \cup B, A \cap B$ をそれぞれ答えなさい。

問 9 方程式 $8^x - 4^x - 2^{x+2} + 4 = 0$ を解きなさい。

問 10 3 つのサイコロを同時に投げるとき、出た目の全ての数の積が 8 になる確率を答えな
さい。